教育目標「自ら未来を拓き 心豊かに たくましく生きる子供の育成」



遷喬小だより

TEAM 遷喬・PRIDE 遷喬 ~なかよく 明るく つよく正しく~

児童がつくる よりよい学校生活をめざして

本校では、今年度の重点取組の一つとして「委員会活動の充実」を掲げています。委員

会活動を通して、児童が学校生活の一員としての自己存在感を高めること、そして、互いを認め合い、協力し合う中で共感的人間関係を育むことをねらいとしています。

5・6年生の児童は、それぞれの委員会で「自分たちの力で学校をよりよくする」という目標をもち、自分たちで話し合い、工夫を凝らして活動している姿が見られます。

生活委員会では、「時・場・言葉を整える」学校生活を目指して、 全校児童が気持ちよく過ごせる環境づくりに取り組んでいます。 「ハンカチ・ちり紙・ネーム・帽子」をきちんとそろえられているかを チェックする取組や身の回りの整理整頓ができているかを、教室ご とに確認する活動を実施しました。こうした取組を通して、子供たち 自身が「整った生活を意識する」ようになり、学校全体に落ち着い た雰囲気が広がってきています。

給食委員会では、「給食を感謝の気持ちをもって食べてほしい、 後片付けをきちんとしてほしい」という思いから、「給食ビンゴ」とい う取組を行いました。バランスよく食べることや、食事のマナーなど を意識できるよう工夫された活動です。

体育委員会は「みんなで体を動かして楽しく交流したい」という思いから、木曜日の昼休みに「全校ドッジボール大会」を企画しました。大会当日は、秋晴れの中、学年の垣根をこえて笑顔があふれる時間となりました。





体育委員会「全校ドッジボール大会」





生活委員会の取組



給食委員会の取組

認知症について学び、思いやりの心を育む

4年生は、総合的な学習の時間に「福祉」について学習を進めています。先日、その一環として「認知症サポートキャラバン」の方をゲストティーチャーにお迎えし、認知症についての理解を深める学習を行いました。

講師の方から「認知症とはどのような状態なのか」「どんな困りごとがあるのか」について、イラストや映像を使って分かりやすく教えていただきました。子供たちは、「認知症になると、ものを忘れたり、時間や場所が分からなくなったりすることがある」という説明を真剣な表情で聞いていました。

続いて、「もし身近な人が困っていたら、どんな声かけができるか」という場面を想定したロールプレイを行いました。相手の立場に立って考えることの大切さを実感していました。

この学習を通して、子供たちは「思いやり」「理解」「支え合い」という福祉の基本的な心を学びました。



大規模改修工事情報

5年生フロアの改修が終了しました。つぎは、1年生フロアとおおぞら学級1の改修となります。5年生は、新しくなった教室での学習がスタートしました。1年生は仮設校舎、おおぞら学級1は多目的ホールにある旧パソコンルームを仮の教室として学習をスタートさせていま



新しくなった5年生教室



仮設校舎の1年生教室



おおぞら学級Ⅰ

表彰紹介

第15回 岡山県生徒絵画展真庭審査会

特選 6年 中島彩加里

準特選 2年 村上壮志 4年 藤島初華 山﨑花奈

佳 作 I 年 服部陽優 2年 﨑花寿喜 三谷朔和 赤木湊 福山蒼來 御船笑奈

3年 山本美羽 杉山花穏

4年 入澤瑠依 髙取ちか 村上旬花 大下風香 國米奏佑 伊藤実里

5年 三谷碧依 山村陽太 髙坂奈音

6年 濱本紗花 髙橋渉太 藤原陽向 窪山里奈 西山夏愛